

S-HVH001

スピーカーシステム

このたびはパイオニア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

お使いになる前にこの「据付・取扱説明書」をお読みください。 特に「ご使用の前に」は必ずお読みください。また、本書の裏 表紙は保証書になっていますので、大切に保管してください。

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この据付・取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



▲記号は注意(警告を含む)しなければならない 内容であることを示しています。



○記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。



●記号は行動を強制したり指示したりする内容を 示しています。

「据付工事」について

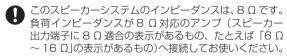
本機は十分な技術・技能を有する据付工事専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据付工事専門業者以外の方は据え付けを行わないでください。据え付け・取り付けは必ず据付工事専門業者または販売店にご依頼ください。



● なお、据え付け・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。



ご使用の前に



- 本機を含む AV 機器をアンプへ接続するときは、アンプの電源プラグをコンセントから抜く。
- 許容入力以上を入力しない。
- グラフィックイコライザーで高音を大幅に増強する場合、音量を上げすぎない。
- 小出力アンプで無理に大きな音を出さない(アンプの高調波 歪が増え、スピーカーを破損することがある)。

注意

[設置時の注意]

取り付けなどに不具合があると落下などの事故につながり大変危険です。組み立て、取り付けは必ず工事専門業者へ依頼してください。



取り付け前に天井や壁などを調べ、スピーカーシステムの質量に十分耐える取り付け強度があることを確認してください。



ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



オーディオ機器に本機を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源プラグをコンセントから抜き、説明に従って接続してください。また、接続は市販のコードを使用してください。



• 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くには設置 しないでください。スピーカーが変形または変色 したり、故障する原因になります。



取り付けには十分注意し、2人以上で作業してください。



• 設置方法については3ページをご覧ください。



 本機の近くに CRT モニターを設置しているときは、モニターに色ムラが生じる場合があります。 色ムラが生じるときは、本機から CRT モニターを 離してください。



 本機は一般屋内用です。屋外や水気または湿気の 多い場所(浴室、サウナなど)では使用できません。 絶縁不良による故障の可能性があります。

[使用時の注意]

音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、故障や火災の原因となることがあります。



◆ 本機を AV アンプなどの音響用機器以外には接続 しないでください。故障の原因となります。



本機には自動復帰型のスピーカー保護装置が内蔵されています。過大な信号によってスピーカーから音が出なくなった場合、アンプのボリュームを下げ数秒間お待ちください。保護装置は自動的に解除されます。

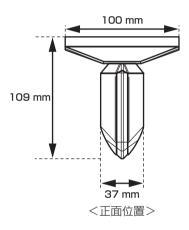


付属品の確認

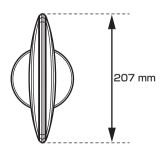
- 安全ベルト取り付け用ネジ×2 (1個は予備です)
- すべり止め×4
- ※ 天井や壁などへの取付ネジは付属していません。
- 据付·取扱説明書(本書)

特長

- 本機はスピーカーの両側面(グリルネット部)から 音が出ます。
- どの方向へも同じように音が広がることが特徴です。 通常のスピーカーと異なり下記が正面位置になります。 より良い音でお楽しみいただくためには、正面方向を 良く聞かれる方向へ向けて設置してください。
- 壁に設置の場合は下記の図のように、正面を上もしくは下に向けて設置してください。



壁などに取り付ける場合



本機は専門業者に依頼せずにラックや棚などに設置することもできます。その場合は4ページをご覧ください。

設置

(1) 天井や壁に取り付ける場合

設置は必ず工事専門業者に依頼してください。

- 工事専門業者の方へ -

設置する前に下記のことを確認してください。

- 設置する場所(天井や壁など)に支柱、配線、また は配管がないか確認してください。
- ハリ、照明、ドア、または窓などが障害にならない か確認してください。
- 取り付け前に天井や壁などを調べ、スピーカーシステムの質量に十分耐える取り付け強度があることを確認してください。
- スピーカーを取り付ける前に、あらかじめスピーカー コードを設置場所まで敷設しておいてください。

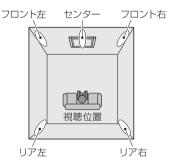
■設置場所について

スピーカーシステムの再生音は、リスニングルームの 条件によって微妙な影響を受けやすいものです。最適 な状態でご使用いただくために、スピーカーを取り付 ける前に設置場所を十分検討してください。

以下に本スピーカーを天井に配置するときの標準的な設置場所(マルチチャンネルの場合)を示します。(スピーカーシステムは天井の隅から50 cm以上離してください。)

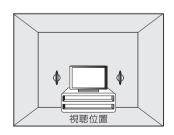
天井設置の場合

<上面図>



壁面設置の場合

<正面図>



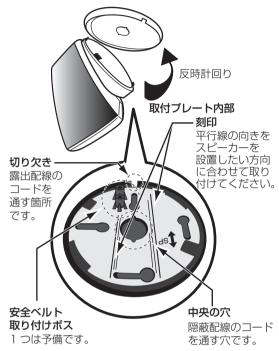
ACCO シリーズ インウォールアンプを設置する場合 スピーカーシステムは天井の隅から 50 cm 以上離してください。

■設置方法

• スピーカーには強力な磁気回路を用いています。 鉄などの磁性体(ドライバーなど)を不用意に近づ けないでください。

本体にキズがつく可能性があります。

■ 取付プレートを反時計回りにまわして外す



2 手順1で外した取付プレートを設置場所にネジ(市 販品)で取り付ける(4ヵ所)

• あらかじめ敷設しておいたスピーカーコードの位置 に合わせ取付プレートをネジ(市販品)で固定しま す(4ヶ所)。このとき、取付プレートにある刻印(ス ピーカーの向き) に注意して取り付けてください。



3 安全ベルトをネジ(付属品)で取付プレートネジ取 り付け位置に固定する



■ 敷設されたスピーカーコードを引き出し、入力端子 に接続する

- 太さは直径 1.2 mm 以下まで可能です。
- 入力端子の極性は赤がプラス(+)、黒がマイナス(-) です。



抜け防止のため、単線を 使用する場合は、先端を 約 1 mm 曲げます。



- ヨリ線を使用する場合は、 被覆をはがしてから先端 をよってまとめます。
- 入力端子のレバーを押しながらスピーカーコードの 先端を穴に差し込み、レバーを放します。



ご注意

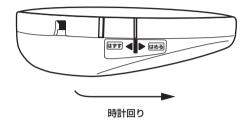
- 端子に接続したあとコードを軽く引いて、コード先 端が端子へ確実に接続されていることを確かめてく ださい。接続が不完全ですと音がとぎれたり、雑音 の出る原因となります。
- 端子からコードの芯線がはみ出して他の芯線と触れ ないようにしてください。芯線どうしが触れている とアンプに過大な負荷が加わって動作が停止したり、 故障する恐れがあります。
- コードと入力端子の極性(+、-)を全 CH とも正 しく接続してください。極性(+、-)を間違って 接続すると、正常なステレオ効果やサラウンド効果 が得られなくなります。

⚠ 注意

設置作業の際には必ず安全ベルトを取り付けてか ら、スピーカーケーブルの結線を行ってください。 スピーカーケーブルのみで吊り下げると、脱落の恐 れがあります。

5 本機と取付プレートを取り付ける

- 本機を時計回りに回転させ取り付けてください。
- 本機の底面部へ安全ベルトを挟まないように押し込み、本機と取付プレートを取り付けます。このとき、取付プレートの刻印と本機のシール目印を合わせて、「カチッ」と音がするまで時計方向へまわします。このとき、取付プレートの刻印とシール目印の位置が合っていることを確認します。

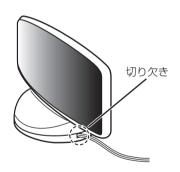


(2) ラックや棚に設置する場合

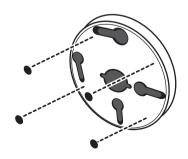
- 取付プレートを反時計回りにまわして外す
- 2 スピーカーコードを入力端子へ接続する
- 入力端子のレバーを押しながらスピーカーコードの 先端を穴に差し込み、レバーを放します。



- 3 スピーカーコードが取付プレートの切り欠き部を通るようにして取付プレートを取り付ける
- 安全ベルトを本機底面部へ挟まないように押し込んでください。



4 取付プレート底面へすべり止めを貼り付ける



■アンプとスピーカーコードの接続

- アンプの電源プラグをコンセントから抜く
- 2 スピーカーコードをアンプのスピーカー出力端子に接続する
- 詳しくは、アンプの施工説明書または取扱説明書に 従ってください。

ご注意

- 端子に接続したあとコードを軽く引いて、コード先端が端子へ確実に接続されていることを確かめてください。接続が不完全ですと音がとぎれたり、雑音の出る原因となります。
- 端子からコードの芯線がはみ出して他の芯線と触れないようにしてください。芯線どうしが触れているとアンプに過大な負荷が加わって動作が停止したり、故障する恐れがあります。
- コードとアンプのスピーカー出力端子の極性(+、-) を全 CH とも正しく接続してください。極性(+、-) を間違って接続すると、正常なステレオ効果やサラウンド効果が得られなくなります。

※ 推奨値

- クロスオーバー周波数:200 Hz
- スピーカー設定:SMALL

■スピーカーのお手入れ

• 通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5~6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったあと、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤、(カビ取り剤)などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、化学ぞうきん等をお使いの場合は化学ぞうきん等に付属の注意事項をよくお読みください。

音のエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への思いやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音で

も通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞などには特に 気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉 め、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

仕様

| 形式密 | 閉式 |
|--------------------------------------|-----|
| スピーカー構成2 ウェイス | 方式 |
| ウーファー | |
| 5.7 cm × 3.0 cm (両面 HVT 方式) ×2 | 2個 |
| トゥイーター2 cm ドーム型×2 | 2個 |
| インピーダンス8 | 3 Ω |
| 再生周波数帯域170 Hz~32 I | кНz |
| 出力音圧レベル76 dB (総合出力 82 d | B*) |
| 許容入力 | |
| 最大入力 (JEITA)100 | W C |
| 外形寸法 | |
| 207 mm (幅) × 109 mm (高さ) × 100 mm (奥 | ₹行) |
| 質量0.43 | kg |

付属品

- ネジ(安全ベルト取り付け用)×2(1個は予備です)
- すべり止め×4
- 据付·取扱説明書

上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更する ことがあります。

* 両面のため音響出力は 2 倍になります。 一般的なスピーカーでは 82 dB に相当する音量が得られます。

保証とアフターサービス

■修理に関するご質問、ご相談

修理については、ご購入先にご相談ください。ご購入 先に修理のご依頼ができない場合は、9ページの「修 理窓口のご案内」をご覧になり、修理受付窓口にご相 談ください。

なお、当社は本機内部の故障についてのみ修理対応いたします。設置・接続・屋内配線等に関わる不具合についてはご購入先または専門業者にご相談ください。

■保証書(裏表紙)

保証書は必ず「販売店名・購入日」などをご購入先に記入してもらい、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間はご購入日から3年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、 最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品 の機能を維持するために必要な部品です。

■連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名:スピーカーシステム
- 型番:S-HVH001
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)

保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に 記載されている当社の保証規定に基づき修理いたしま す。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により 有料で修理いたします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(たとえば、飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

インターネットによるお客様登録のお願い

http://pioneer.jp/support/

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。弊社では、お買い上げいただいた お客様に「お客様登録」をお願いしています。

上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。なお上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

サービス拠点のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

サービス拠点への電話は、<u>修理受付窓口</u>でお受けします。(沖縄県の方は沖縄サービス認定店)また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込みをご希望のお客様は<u>修理受付窓口</u>にご確認ください。

| ●北海道地区 | | | | 30~18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 予付、9:30~12:00、13:00~18:00 (弊社休業日は除く) |
|--|------------|------------------------------|-------------------------------------|---|
| ☆ 北海道サービスセンター 旭川サービス認定店 帯広サービス認定店 函館サービス認定店 | FAX FAX | 0166-55-7207 0155-23-7757 | 〒064-0822 〒070-0831 〒080-0015 | 札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル 旭川市旭町1条1丁目438-89 帯広市西5条南28丁目1-1 函館市富岡町2-18-7 |
| | | | | |

| ●東北地区 | | | 0~18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 付 9:30~12:00、13:00~18:00 (弊社休業日は除く) |
|--|---|--|--|
| 山形サービス認定店 FA 郡山サービス認定店 FA 盛岡サービス認定店 FA 青森サービス認定店 FA 八戸サービス認定店 FA | AX 023-615-1627 AX 024-991-7466 AX 019-656-7648 AX 017-735-2438 AX 0178-44-3351 | 〒981-3121 〒990-0023 〒963-8861 〒020-0051 〒030-0821 〒031-0802 | 仙台市泉区上谷刈6-10-26 山形市松波1-8-17 郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェニュー伊藤第2ビル1F D号 盛岡市下太田下川原153-1 青森市勝田2-16-10 |

| ●東京都内 | 受付 月~土 9:30~18:00 (日・祝・弊社休業日は除く) | |
|---|----------------------------------|--|
| 世田谷サービスステーション FAX 03-5357-0770 北東京サービスステーション FAX 03-3944-7800 多摩サービスステーション FAX 042-524-5947 | 〒170-0002 豊島区巣鴨1-9-4 第三久保ビル1F | |

| ●関東·甲信越地区 | | | | 10~18:00(土・日・祝・弊社休業日は除く) 5付、9:30~12:00、13:00~18:00(弊社休業日は除く) |
|-----------|--|--|--|---|
| | FAX FAX FAX FAX FAX FAX FAX FAX FAX FAX | 0298-58-1369 048-651-8030 028-657-5882 0270-22-1859 025-374-5756 0259-63-3400 045-943-3788 045-348-8661 046-231-1209 04994-6-1246 0263-48-0575 | ☆拠点は、土曜も受 〒275-0016 〒310-0844 〒305-0045 〒331-0812 〒321-0912 〒372-0801 〒950-0982 | (利 9.30~12:00、13:00~18:00 (弊社休業日は除く) 習志野市津田沼3-20-22 水戸市住吉町307-4 つくば市梅園2-2-6 さいたま市北区宮原町1-310-1 宇都宮市石井町3373-21 伊勢崎市宮子町1191-17 パサージュ808伊勢崎101号 新潟市中央区堀之内南1-20-11 佐渡市金井町千種1158-1 横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎 横浜市保土ヶ谷区坂本町250 海老名市中新田4-10-53 中山ビル1F 三宅村大字坪田 松本市大字島立180-5 パイオニア松本拠点1F 長野市中御所1-24 甲府市飯田4-9-14 |

| ●中部地区 | | | 0~18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 5は、9:30~12:00 13:00~18:00 (弊社休業日は除く) |
|---|--|---|---|
| ☆中部サービスセンター FAX 岡崎サービス認定店 FAX 津サービス認定店 FAX 岐阜サービス認定店 FAX 静岡サービス認定店 FAX 沿津サービス認定店 FAX 浜松サービス認定店 FAX 金沢サービス認定店 FAX チAX チAX チAX チAX チAX チAX チAX チ | 052-532-1148 0564-33-7080 059-213-6712 058-274-5256 054-236-4063 055-967-8455 053-422-1401 076-240-0550 076-425-3027 | 〒451-0063 〒441-0931 〒514-0821 〒514-0821 〒500-8384 〒422-8034 〒410-0876 〒430-0912 〒920-0362 | 付 9:30~12:00、13:00~18:00 (弊社休業日は除く) 名古屋市西区押切2-8-18 岡崎市大和町字荒田36-1 大和ビレッジB-1 津市垂水522-5 岐阜市薮田南4-2-10 静岡市駿河区高松1-17-17 沼津市北今沢12-7 浜松市中区茄子町355-1 |
| | 0776-27-1768 | | 福井市大願寺3-5-9 |

| ●関西地区 | | 受付 月〜金 9:30〜18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30〜12:00、13:00〜18:00 (弊社休業日は除く) |
|--------------|----------------|---|
| ☆関西サービスセンター | FAX 06-6310-91 | |
| 神戸サービス認定店 | FAX 078-265-08 | |
| 姫路サービス認定店 | FAX 0792-51-26 | |
| 和歌山サービス認定店 | FAX 0734-46-30 | |
| 京都サービス認定店 | FAX 075-644-79 | |
| 奈良サービス認定店 | | |
| 福知山サービス認定店 | FAX 0773-24-53 | 75 〒620-0055 福知山市篠尾新町2-74 カマハチマンション |
| ●中国·四国地区 | | 受付 月~金 9:30~18:00 (土・日・祝・弊社体業日は除く) |
| ☆中四国サービスセンター | FAX 082-534-58 | |
| 岡山サービス認定店 | FAX 086-250-27 | |
| 松江サービス認定店 | FAX 0852-22-77 | |
| 福山サービス認定店 | FAX 0849-31-27 | 91 〒720-0815 福山市野上町3-12-9 |
| 鳥取サービス認定店 | FAX 0857-28-80 | 11 〒680-0934 鳥取市徳尾422-2 |
| 徳山サービス認定店 | FAX 0834-33-57 | 59 〒745-0006 周南市花畠町3-11 森広事務所1F |
| 高松サービス認定店 | FAX 087-813-61 | 12 〒760-0080 高松市木太町862-1 |
| 徳島サービス認定店 | FAX 088-669-60 | |
| 高知サービス認定店 | FAX 088-802-33 | _ · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 松山サービス認定店 | FAX 089-911-56 | 08 〒791-8013 松山市山越5-12-8 |
| ●九州地区 | | 受付 月~金 9:30~18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) ☆拠点は、土曜も受付 9:30~12:00、13:00~18:00 (弊社休業日は除く) |
| ☆九州サービスセンター | EAX 092412-74 | ☆拠点は、工催も受付 9:30~12:00、13:00~18:00 (弊在休業日は除く) 60 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-1-9 ヤマエ博多駅南ビル1F |
| 北九州サービス認定店 | FAX 093-941-83 | |
| 博多サービス認定店 | FAX 092-461-16 | |
| 西九州サービス認定店 | FAX 0952-20-19 | |
| 長崎サービス認定店 | FAX 095-849-46 | 06 〒852-8145 長崎市昭和1丁目12-10 クリスタルハイツ平野 |
| 熊本サービス認定店 | FAX 096-331-33 | 23 〒861-2118 熊本市花立4-9-31 |
| 大分サービス認定店 | FAX 097-551-20 | |
| 宮崎サービス認定店 | FAX 0985-27-31 | |
| 鹿児島サービス認定店 | FAX 099-201-38 | 03 〒890-0046 鹿児島市西田3-8-24 サニーサイド21 1 F |
| ●沖縄県 | | 受付 月~金 9:30~18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) |
| 沖縄サービス認定店 | TEL 098-987-11 | |
| | FAX 098-987-11 | 21 |

平成23年1月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>

「0120」で始まる **貸**フリーコールおよび **(**りフリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、 で使用になれません。

また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター(全国共通フリーコール)

受付時間 月曜~金曜9:30~18:00、土曜9:30~12:00、13:00~17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

一般電話 044-572-8102

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品 🔛 0120-944-222

■ファックス 044-572-8103

■インターネットホームページ http://pioneer.jp/support/ **商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな?と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間 月曜~金曜9:30~18:00、土曜9:30~12:00、13:00~17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 0120-5-81028 一般電話 044-572-8100

■インターネットホームページ http://pioneer.jp/support/repair/ **家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受付けております

沖縄サービス認定店(沖縄県のみ)

受付時間 月曜~金曜9:30~18:00 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■一般電話□ 098-987-1120□ ファックス□ 098-987-1121

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品(付属品、リモコン、取扱説明書など)のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜~金曜9:30~18:00、土曜9:30~12:00、13:00~17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 0120-5-81095 一般電話 044-572-8107

■ファックス (2) 0120-5-81096

平成23年1月現在 記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.043





Pioneer

保証書

| 品名 | スピーカーシステム | 機種 | S-HVH001 | | |
|-----------------|-----------------|------|----------------|--|--|
| 保証対象 | 本体 | 保証期間 | (お買い上げ日より) 3年間 | | |
| ※お買い上 | 打日 年 月 日 | | | | |
| ※お客様 お名前 | で住所 | 電話番号 | () | | |
| ※販売店 店名 住所·電話番号 | | | | | |

※印欄は必ずご記入ください。

<無料修理規定>

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障にした場合には、お買い上げの販売店、ま たは修理窓口が無料修理いたします。
- 2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店または修理窓口にご依頼くださ い。この商品は出張修理いたしますので、その際には本書をご提示ください。
- 3. 保証書期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、冠水等による故障および損傷
 - (八) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、虫害、異常電圧などによる事故および損傷
 - (二) 一般家庭用以外(例えば、業務用への長時間使用、車両・船舶への搭載等)
 - (ホ)消耗品(各部ゴム、スポンジ、電池等)の交換
 - (へ) 本書の提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
 - (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

(修理メ干)

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 したがってこの保証書によって保証書を発行する者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の 法律上の権利を制限するものではありません。
 - 保証期間中および経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または相談窓口・修理窓口に お問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内 容を利用させていただく場合がございますが、ご了承ください。

© 2011パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社 〒 212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号